

第6期(R4.4~R7.3) 地域安全まちづくり推進計画 (概要版)

【策定主旨】地域安全まちづくり条例に基づき地域活動を支援するため策定
【計画期間】令和4年度から令和6年度(3カ年)

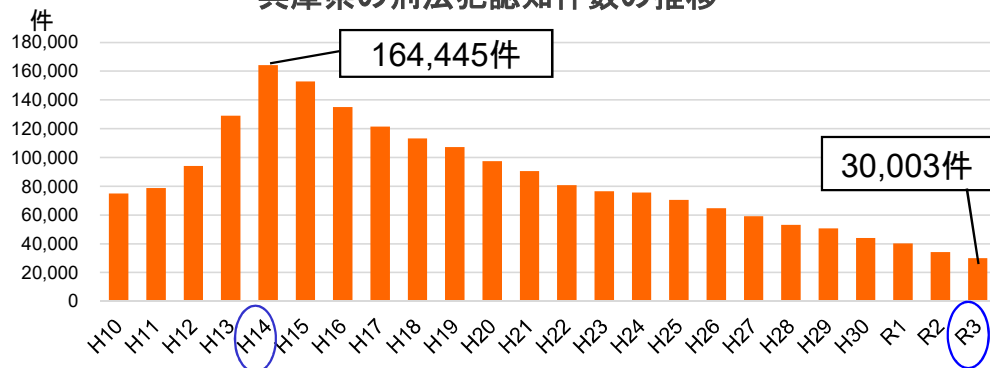
兵庫県

現況と課題

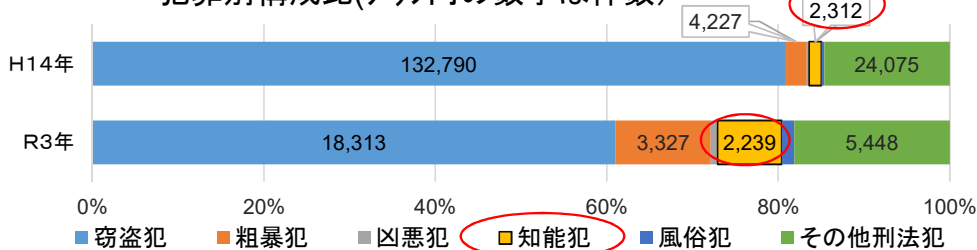
【県内の犯罪傾向等から見た現況と課題】

- 1 犯罪件数は継続的に減少（ピーク時(H14)の8割減)
- 2 高齢者への特殊詐欺やインターネットを利用した犯罪は増加傾向。子どもに対する声かけ・つきまとい等の事案も高止まり
- 3 まちの防犯を担う防犯グループは高齢化や担い手不足が伸展

兵庫県の刑法犯認知件数の推移

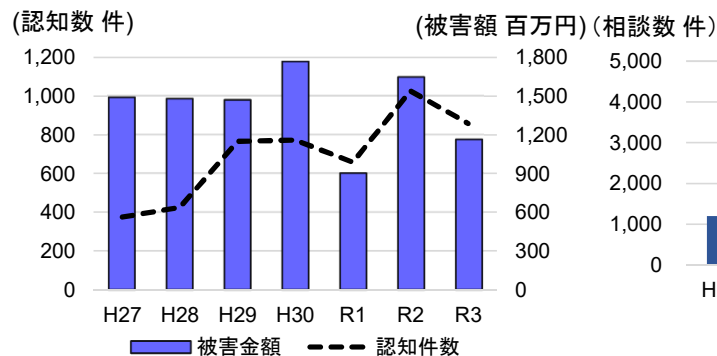


犯罪別構成比(グラフ内の数字は件数)

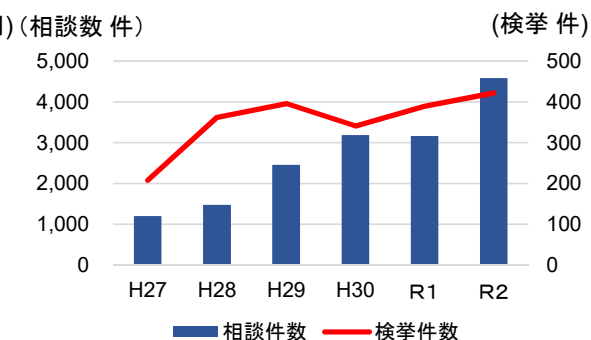


※他の犯罪は大きく減少する中、知能犯(詐欺等)は減少せず増加傾向

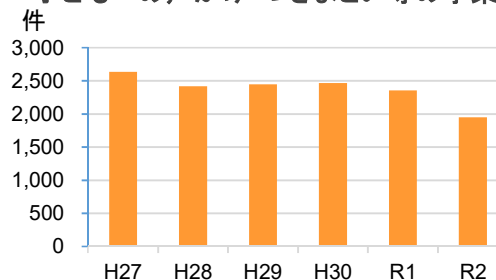
高齢者への特殊詐欺被害



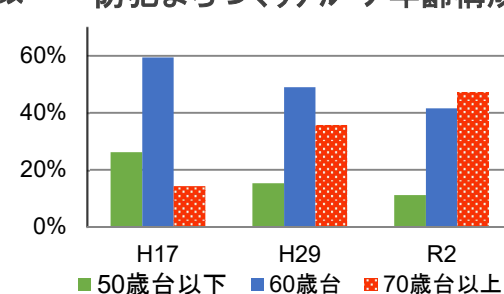
サイバー犯罪相談、検挙件数



子どもへの声かけ・つきまとい等の事案件数



防犯まちづくりグループ年齢構成



目標と取組の柱

基本理念 地域社会の力を基本とした持続可能な安全安心兵庫の実現

第1期推進計画からの基本理念を継続し、人と人、人と地域のきずなを強め、地域社会の力を基本として、安全に安心して暮らすことができる『誰も取り残さない』持続可能な元気兵庫の実現をめざします。

第6期計画の目標

- 1 刑法犯認知件数の減少傾向を維持する
- 2 高齢者の特殊詐欺被害や子どもに対する声かけ・つきまとい等の事案件数を減少させる
- 3 住んでいる地域の治安がよいと感じる人の割合を80%以上に維持する
※R3年度県民意識調査: 79.6%



8つのアクション

行動1	みんなで安全安心な地域をつくる
行動2	電話やインターネットを利用した非対面型犯罪から地域をまもる [新]
行動3	子どもが安全安心に暮らせる地域をつくる
行動4	女性が安全安心に暮らせる地域をつくる
行動5	高齢者、障害者が安全安心に暮らせる地域をつくる
行動6	犯罪被害者等が安全安心に暮らせる地域をつくる
行動7	更生支援と再犯防止対策を推進する
行動8	安全で安心な住みやすい環境づくりを推進する

各行動計画における主な取組。多彩な取組を地域住民、警察、市町、学校、関係団体等と連携して実施

行動1 みんなで安全安心な地域をつくる

ア 地域安全まちづくり情報の提供

- ・ 先進取組事例紹介
- ・ 成年年齢の引下げに向けた啓発 **[拡充]**

イ 自主防犯活動の促進

- ・ まちづくり防犯グループの活動促進

ウ 多様な主体の参加の促進

- ・ 若い世代の参加促進
- ・ ながら見守りの普及促進

エ 事業所等と連携した防犯の推進

- ・ 事業者団体等と連携した講習会の実施

オ 地域で活動する人材の育成

- ・ 活動リーダー研修の開催

行動2 電話やインターネットを利用した非対面型犯罪から地域をまもる**[新]**

ア 特殊詐欺被害の未然防止

- ・ 高齢者への自動録音電話機の普及 **[新]**
- ・ 高齢者への啓発・見守り活動の推進
- ・ コンビニ、金融機関等での対策の強化 **[拡充]**

イ サイバー犯罪の未然防止

- ・ インターネット利用による被害防止対策 **[拡充]**
 - * 啓発活動や相談体制の充実
 - * SNS等でのターゲティング広告の活用 **[新]**
- ・ サイバー犯罪防止教室の開催 **[拡充]**
- ・ SNS等を利用した援助交際、JKビジネス等への注意喚起

行動3 子どもが安全安心に暮らせる地域をつくる

- ア 地域での子どもの見守り活動の推進
 - ・ 登下校時の子どもの見守り活動の推進
 - * 子どもを守る110番の家・店の充実
- イ 子どもを犯罪から守る対策の強化
 - ・ 子どもへの安全教育の徹底
 - ・ 携帯電話のフィルタリング利用促進
 - ・ インターネットの適切な利用に向けた啓発〔拡充〕
- ウ 児童虐待防止対策の推進
 - ・ 児童虐待防止24時間ホットライン
- エ いじめ防止対策の推進
 - ・ SNSを活用した相談体制、ネットワークの強化
- オ 地域で支える子どもの健全育成
 - ・ 学校・家庭・地域の連携協力の推進
 - ・ 少年サポートセンターによる指導や支援

行動4 女性が安全安心に暮らせる地域をつくる

- ア 女性の安全安心を支える体制整備
 - ・ 学校等での防犯教室の開催
 - ・ 女性のための相談体制整備
 - ・ 多様な相談窓口の充実
- イ 女性を守る対策の充実
 - ・ DV対策の推進
 - ・ ストーカー事案等への対応強化
 - ・ 痴漢、盗撮等の相談対応
 - ・ 性犯罪・性暴力被害者等への支援の充実
 - * 相談しやすい相談窓口の整備〔拡充〕
 - * 相談窓口と医療機関との連携

行動5 高齢者、障害者が安全安心に暮らせる地域をつくる

- ア 高齢者を犯罪から守る体制づくり
 - ・ 高齢者の見守り活動の推進
 - ・ 自動録音電話機の普及促進【新】(再)
- イ 高齢者を地域で見守る体制づくり
 - ・ 認知症高齢者への見守り体制強化
- ウ 障害者の見守り活動の推進
 - ・ 障害者消費トラブルの防止
 - ・ 精神保健福祉体制の充実
- エ 障害者の差別解消・権利擁護の推進
 - ・ 相談体制の整備、成年後見制度の活用支援

行動6 犯罪被害者等が安全安心に暮らせる地域をつくる

- ア 県民・事業者等の理解の促進
 - ・ 犯罪被害者週間(11/25~12/1)を活用した広報
 - ・ 二次被害防止に向けた啓発
- イ 被害者等への支援の充実
 - ・ 相談窓口の充実、
 - ・ 性犯罪・性暴力被害者への支援
 - ・ 経済的支援、住宅支援
- ウ 関係機関・団体等との連携の強化
 - ・ 市町との連携強化
 - ・ 多様な関係機関・団体等との連携
- エ 被害者等支援に特化した条例の制定【新】

行動7 更生支援と再犯防止対策を推進する

- ア 県民・事業者等への理解の促進
 - ・ 地域で見守る機運の醸成
- イ 就労支援等の充実
 - ・ 協力雇用主の拡大、住宅支援
- ウ 保健・医療・福祉サービスの提供
 - ・ 生活安定への支援
 - ・ 薬物依存者の社会復帰支援
- エ 関係機関・団体等との連携の強化
 - ・ 関係機関連絡会議の開催
 - ・ 地域の実情に応じた施策推進
- オ 「再犯防止推進計画」の策定 〔新〕

行動8 安全で安心な住みやすい環境づくりを推進する

- ア 安全で安心なまちづくりの推進
 - ・ 道路、公園、駐車(輪)場における防犯
 - ・ 空家の適正管理の推進
- イ 防犯カメラ等の設置による犯罪抑止
- ウ 住宅の防犯性の向上
 - ・ 防犯優良マンション、優良機器の普及促進
- エ 繁華街等の環境の浄化
 - ・ 悪質な客引き行為等の防止
- オ 薬物乱用防止対策の推進
 - ・ 危険薬物販売店の取締り、相談窓口の設置
- カ 地域で見守るしくみの充実
 - ・ ひょうご地域安全SOSキャッチ電話相談の実施

活動指標 1

取組の検証を行うため、それぞれの行動計画ごとに活動指標を設定

活動指標		前目標 R3年度末	R2年度 実績	目標・想定数 (R6年度)
行動 1	① 若年者向け出前講座の開催回数(累計:H29~)【新】	—	566回	1,200回
	② まちづくり防犯グループの結成数	2,500	2,205	2,285グループ°
	③ 事業所防犯責任者設置事業所数	10,000	9,032	10,000事業所
行動 2	④ 自動録音電話機普及促進事業実施市町数【新】	—	5市町	41市町
	⑤ サイバー犯罪被害防止教室の開催回数(累計:H26~)	4,518回	3,707回	5,700回
行動 3	⑥ 子どもの安全・安心確保のリーダー養成講座の受講者数 (累計:H27~)	8,572人	8,584人	12,130人
	⑦ 18歳未満の者が利用する携帯電話のフィルタリング利用率 (契約時)【新】	—	78.7%	85.0%
行動 4	⑧ DV対策に係る連携体制を整備している市町数【新】	—	23市町	41市町
	⑨ 配偶者暴力相談支援センター設置市町数	21市町	17市町	30市町

※[新]は今期新たに設定

活動指標 2

活動指標		前目標 R3年度末	R2年度 実績	目標・想定数 (R6年度)
行動 5	⑩ 暮らしの安全・安心推進員による高齢者等への消費者教育啓 発活動数(累計:H25～)	5,234回	8,292回	12,300回
	⑪ 障害者虐待対応力向上研修の受講者数(累計:H27～)	18,341人	23,299人	27,300人
行動 6	⑫ 犯罪被害者等からの相談支援件数(累計:H29～)	5,840件	3,606件	8,400件
行動 7	⑬ 保護観察対象者等への雇用導入支援件数(累計:H27～)	62件	58件	92件
	⑭ 矯正施設を出所後、福祉的な支援がないと自立した生活を送 ることが難しい障害者・高齢者への支援件数(累計:H22～)	613件	572件	850件
行動 8	⑮ 防犯カメラの設置補助箇所数(累計:H22～)	3,891カ所	3,944カ所	5,450カ所
	⑯ 客引き行為等禁止地区(三宮北部地域)における客引き・客待 ち数の傾向【新】 ※地区指定時(H27.10)からの減少率	—	△39.9% (令和元年度)	△50%
	⑰ 「ひょうご地域安全SOSキャッチ」電話相談支援件数 (累計:H25～)	—	2,739件	3,900件